



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月29日

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤公規
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 宗崎正 (TEL) 042-359-7099
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	20,553	0.3	3,065	△0.1	3,130	0.0	2,248	5.6
2025年3月期第3四半期	20,490	10.7	3,069	16.9	3,129	16.2	2,128	6.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,556百万円(26.0%) 2025年3月期第3四半期 2,028百万円(△0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	182.42	—
2025年3月期第3四半期	172.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	39,581	33,072	83.6
2025年3月期	39,132	31,435	80.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 33,072百万円 2025年3月期 31,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	28.00	—	42.00	70.00
2026年3月期	—	35.00	—		
2026年3月期(予想)				50.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

・修正の内容につきましては、本日(2026年1月29日)公表の「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,900	3.7	4,400	9.1	4,400	7.1	3,150	10.1	255.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	12,347,700株	2025年3月期	12,336,700株
2026年3月期3Q	17,382株	2025年3月期	17,382株
2026年3月期3Q	12,325,429株	2025年3月期3Q	12,315,406株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期におけるわが国の経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善などもあり、緩やかな回復傾向にあるものの、欧米との金利差による円安基調の継続や不安定な国際情勢を背景とした資源・エネルギー価格高騰の影響などによる物価上昇の継続など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、環境機器事業の販売が好調であったことから、前年同期と比較して増収となりました。利益面につきましては、微粒子計測器事業において一時的な売上の減少や期間費用が増加したことなどにより、営業利益及び経常利益は前年同期と同水準となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、国分寺本社敷地内にある厚生棟の建て替えに伴う費用を特別損失に計上していた前年同期と比較して増益となりました。

(微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、生成AI向けデータセンター等の設備投資需要が継続して高いものの、当第3四半期会計期間に見込んでいた販売が第4四半期以降に後ろ倒しとなったことに加えて、前第3四半期会計期間に半導体製造工場新設に伴う大口案件が集中した反動から減収となりました。利益面につきましては、高い製品需要に対応するために進めた設備等の増強や最先端機種に関連する開発費の増加などにより減益幅が拡大いたしました。

(医療機器事業)

補聴器では、継続する物価高騰により個人消費の抑制などの影響が見られたものの、新製品であるリオネットプラスの販売が堅調に推移したことなどにより、売上高は前年同期と比較して増収となりました。医用検査機器では、耳鼻咽喉科などの医療機関における機器更新が低調に推移したものの、大型聴力検査室の販売が堅調に推移したことにより、前年同期と比較して増収となりました。これらの結果、医療機器事業全体で増収となり、利益面につきましては、販売促進費等の支出が、補聴器の新製品販売に伴って一時的に増加した前年同期と比較して減少したことから、増益幅が拡大いたしました。

(環境機器事業)

騒音計や前期に発売した新製品の振動計等の機器更新需要が堅調に推移したことに加えて、インフラ関連市場において設備投資需要が継続していることにより地震計や航空機騒音監視関係の更新案件が増えたことで、前年同期と比較して増収となりました。また、利益面につきましては、売上高の拡大に加えて業務効率の改善を推進したことにより営業利益は回復いたしました。

当第3四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減	増減率 (%)
売上高	20,490	20,553	63	0.3
微粒子計測器事業	7,363	6,994	△369	△5.0
医療機器事業	9,340	9,421	81	0.9
環境機器事業	3,786	4,137	351	9.3
営業利益又は 営業損失(△)	3,069	3,065	△4	△0.1
微粒子計測器事業	2,342	1,706	△636	△27.2
医療機器事業	856	1,004	147	17.3
環境機器事業	△129	354	483	—
経常利益	3,129	3,130	1	0.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,128	2,248	119	5.6

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

資産の部は、前連結会計年度末と比較して448百万円増加し、39,581百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少1,236百万円があった一方で、現金及び預金の増加1,842百万円があったことによるものであります。

(負債)

負債の部は、前連結会計年度末と比較して1,187百万円減少し、6,508百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少616百万円、賞与引当金の減少579百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末と比較して1,636百万円増加し、33,072百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加1,299百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は期初の予想数値を変更しておりません。

微粒子計測器につきましては、半導体市場において半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに対応していくことに加え、年度末にかけて見込んでいる大口案件を確実に販売につなげることで、増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、耳鼻咽喉科との連携をより一層強化していくことで難聴の方へ当社製品を広く周知していくほか、市場に投入した新製品の拡販を行うことにより、増収を見込んでおります。医用検査機器につきましては、オージオメータの新製品や大型の聴力検査室を中心として販促活動を強化し、耳鼻咽喉科などの医療機関に対して買替促進を図ることに加え、新規開業案件を獲得していくことで増収を見込んでおります。

環境機器につきましては、市場に投入した新製品の拡販の推進や地震計の機器更新案件を確実に販売につなげるほか、アジアや欧州等の海外市場における販売を強化していくことで増収を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,014,015	7,856,616
受取手形及び売掛金	5,619,809	4,383,289
電子記録債権	2,201,004	2,332,501
棚卸資産	8,034,551	8,458,595
その他	821,522	608,573
貸倒引当金	△7,457	△8,289
流動資産合計	22,683,445	23,631,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,310,237	4,084,223
土地	5,927,059	5,927,059
その他（純額）	1,603,076	1,483,405
有形固定資産合計	11,840,373	11,494,688
無形固定資産		
のれん	727,641	738,940
その他	1,510,901	1,256,936
無形固定資産合計	2,238,543	1,995,876
投資その他の資産		
その他	2,371,796	2,461,320
貸倒引当金	△1,600	△1,808
投資その他の資産合計	2,370,196	2,459,512
固定資産合計	16,449,112	15,950,077
資産合計	39,132,557	39,581,364
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,296,724	2,127,269
未払費用	395,462	422,441
未払法人税等	824,871	208,493
賞与引当金	1,243,575	664,490
製品保証引当金	251,785	245,639
その他	442,437	601,345
流動負債合計	5,454,857	4,269,679
固定負債		
退職給付に係る負債	506,635	504,754
その他	1,735,293	1,734,511
固定負債合計	2,241,928	2,239,265
負債合計	7,696,786	6,508,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,064,899	2,079,254
資本剰余金	2,488,397	2,502,752
利益剰余金	22,549,374	23,848,782
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	27,091,944	28,420,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,787	710,172
土地再評価差額金	3,207,031	3,207,031
為替換算調整勘定	△42,443	73,837
退職給付に係る調整累計額	698,452	661,315
その他の包括利益累計額合計	4,343,827	4,652,357
純資産合計	31,435,771	33,072,419
負債純資産合計	39,132,557	39,581,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	20,490,302	20,553,822
売上原価	9,987,289	10,275,266
売上総利益	10,503,012	10,278,555
販売費及び一般管理費	7,433,280	7,213,331
営業利益	3,069,731	3,065,223
営業外収益		
受取利息	5,278	5,135
受取配当金	30,586	40,183
受取家賃	31,151	30,113
為替差益	4,646	3,510
その他	29,423	28,436
営業外収益合計	101,086	107,378
営業外費用		
支払利息	1,664	1,703
支払手数料	33,167	36,749
その他	6,376	3,483
営業外費用合計	41,208	41,936
経常利益	3,129,609	3,130,665
特別利益		
固定資産売却益	—	723
特別利益合計	—	723
特別損失		
固定資産売却損	—	255
固定資産除却損	5,832	43,159
建物解体費用	114,510	—
埋蔵文化財発掘調査費	10,100	—
特別損失合計	130,442	43,414
税金等調整前四半期純利益	2,999,166	3,087,973
法人税、住民税及び事業税	698,271	709,307
法人税等調整額	171,907	130,285
法人税等合計	870,178	839,592
四半期純利益	2,128,988	2,248,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,128,988	2,248,380

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,128,988	2,248,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,179	229,384
為替換算調整勘定	△38,546	116,281
退職給付に係る調整額	△30,449	△37,136
その他の包括利益合計	△100,175	308,529
四半期包括利益	2,028,813	2,556,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,028,813	2,556,910
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	7,363,725	9,340,545	3,786,031	20,490,302	—	20,490,302
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,363,725	9,340,545	3,786,031	20,490,302	—	20,490,302
セグメント利益又は 損失(△)	2,342,296	856,477	△129,041	3,069,731	—	3,069,731

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	6,994,289	9,421,676	4,137,856	20,553,822	—	20,553,822
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,994,289	9,421,676	4,137,856	20,553,822	—	20,553,822
セグメント利益	1,706,160	1,004,326	354,736	3,065,223	—	3,065,223

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	7,363,725	7,658,238	1,682,306	3,786,031	20,490,302

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	6,994,289	7,734,076	1,687,600	4,137,856	20,553,822

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	841,999千円	972,899千円
のれんの償却額	51,712千円	52,084千円